

## 地域の防災意識を高めさせていただくために ～名塩地区連合自主防災会 まちなか防災訓練～

～近畿地方整備局 六甲砂防事務所～

今年8月の台風11号で武庫川が氾濫し、近隣エリアで避難指示が発令された、名塩地区において防災訓練が行われました。六甲砂防事務所では、模型による土石流実験を行い、六甲山地の砂防事業と土砂災害防止の心構えについて説明しました。

### 概要

日時：平成26年11月16日（日）  
10：00～12：00

場所：西宮市立名塩小学校

参加人数：約320名

主催：西宮市



### ○防災・減災意識を高めさせていただくために

今年8月の台風11号によって、六甲山地の北側地域では多数の山腹崩壊が発生しています。砂防えん堤によって市街地への土砂流出をくい止めた箇所もありますが、危険から身を守っていただくために、日頃から災害に備えていただくことが重要です。大雨注意報や土砂災害警戒情報などに注意し、早めの避難をお願いしました。

### ○模型による土石流実験

過去からたびたび土砂災害が起っている六甲山地では、土砂災害による街への被害者を少なくするために、砂防えん堤を整備してきています。模型を使った土石流実験を行い、砂防えん堤がある時とない時の街の被害の様子を見比べていただき、砂防えん堤の役割について説明しました。参加者からは「砂防えん堤に溜った土砂は取り除くのですか」といった質問があり、参加者のみなさんは、防災意識を高く持って取り組まれていました。



### 【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局  
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15  
TEL：078-851-0535

